



大宮小だより

令和5年12月22日
大宮小学校通信 第12号
校長 加藤 真也

【学校教育目標】自ら学び、心豊かで、しなやかに生きる子どもの育成

12月22日（金）、終業式が行われ、77日間の2学期が終わりました。当たり前のことを一流に行う『**凡事一流**』と、子どもにとっても、教職員にとっても、保護者にとっても『**明日も来たいと思う学校**』を学校づくりのテーマに掲げ、4月から学校運営に取り組んできましたが、まだまだ道半ばです。明日から17日間の冬休みが始まります。来年は辰年。よいお年をお迎えください。

4年振り「もちつき感謝祭」大成功！



12月8日（金）、「人とホテルの元気な里地づくりプロジェクト」から17名のみなさんが来校され、4年振りのもちつきが盛大に行われました。春の田植えから秋の稲刈りまで米作りを体験させていただいた4・5年生が中心となり、地域の方の支援を受けながら、感謝祭を運営しました。バスレーンでは、蒸しあがった熱々のもち米が臼に移され、もちつき開始。地域の方のご指導のもと、全児童が一人ひとり杵を手にしてもちつきを体験しました。4・5年生が指導の助手を務めます。1年生は、杵の重さに苦戦しながらも一生懸命です。「毎年、おじいさんの家へ集まってもちつきをします」という5年生の杵さばきはスピード・リズム・力強さとも抜群です。「おお～、上手やなあ」と指導いただいた地域の方からも驚きの声が上がりました。つきあがったもちにはじの広場へ。4・5年生が地域の方といっしょにもちとり粉をまぶしながらつきたてのもちを一口大にまるめていきます。子どもたちは持参したお弁当箱にもちを入れてもらい、その場で好みのきなこ・粒あん・こしあんをつけながらおいしくいただきました。

祝い事や特別な日であるハレの日で日本で行われてきたもちつき。一人ではできないもちつきは、地域の人々の連帯感を高め、喜びを分かち合うという社会的意義もあったのでしょうか。再開したもちつき感謝祭は、学校が地域に支えられているという実感を新たにし、まさに感謝を伝える時間でした。ご協力ありがとうございました。



児童会「みんなでいじめを0にしよう」運動～先生たちも参加したよ～

12月4日（月）～8日（金）、児童会によるいじめ防止のための活動が行われました。取組は2つ。1つ目は「いじめ防止標語」。各自が考えたいじめ防止標語を児童玄関に貼り出し、「いいな」と思う標語にシールで投票。シールが多かった標語をポスターにして校内に掲示します。2つ目は「ピンクリボン運動」。12月4日に子どもたち全員が左腕にピンク色のリボンを結び、いじめを許さないという意思を示します。2007年にカナダで始まったピンクシャツを着たり、ピンク色のものを身につけることで「いじめ反対」の意思表示をする日、「ピンクシャツデー」を大宮小風にアレンジして取り組みました。先生たちにも運動への参加を呼びかけました。大宮小からいじめをなくし続けるため、子どもたち自身が考え、子どもたち自身が行動する、大宮小児童会の主体的な活動です。

大紀町防災の日の取組 ～79年前の記憶を新たにして～

12月7日(木)は大紀町防災の日です。昭和19年12月7日午後1時40分、東南海地震による津波で64人の尊い命が失われた教訓を受けて、本校でも避難訓練を実施しました。11時50分、校舎内に緊急地震速報が流れ、授業中の子どもたちは、すばやく机などの下に潜り込み(ダンゴムシの姿勢)、強い揺れに備えます。その後、校内放送で運動場への避難を指示されると、子どもたちはそれぞれの教室から真剣な表情で落ちて運動場中央に避難して整列し、全員の無事が確認されました。要した時間は2分20秒。その後、正午のサイレンに合わせ、79年前に津波の犠牲となった方々に黙とうを捧げました。また、その日は防災給食として、非常食用五目ごはん(アルファ米)、乾物を利用したひじきの中華スープ、缶詰めみかんをいただきました。大切な命を守り抜くため、地域の災害被害の記憶を風化させることなく、これからも様々な防災学習を進めていきます。



校内人権集会 ～生活でつながっていくことをめざして～

12月4日(月)、大紀町コンベンションホールで町内4校の6年生が参加して開催された「大紀町子ども人権フォーラム」に続き、12月15日(金)、にじの広場では、1・2年、3・4年、5・6年に分かれて校内人権集会が行われました。この日を迎えるまで、子どもたちは、生活の中で一人ひとりが抱える課題や悩みを作文に書き、学年ごとに開かれたクラスフォーラムでお互いの作文を聞き合い、思いを伝え合っていました。「がんばったこと」「家族のこと」「自分自身のこと」など…人権集会では各学年代表1名が発表した作文に対して、互いの思いや考えを交流しました。自分のことをみんなに知ってほしい、みんなにだったら自分の本当の気持ちを伝えられる。これからも自分と重ねて人権問題をとらえることを大切に、自分自身に誇りをもち、自分らしく生きることができるよう、人権集会などの取組も生かしながら仲間づくりを進めていきたいと思ひます。



命の授業 ～かけがえのない命、命ってすばらしい～

12月15日(金)、思春期保健相談士で元高校養護教諭の中谷奈央子先生による「命の授業」を2年生と5年生を対象に行いました。2年生は、「いのちのおはなし」を聞きました。お母さんのおなかのなかで育っていく大切ないのち。一生懸命生きようとしている赤ちゃん。興味いっぱいの2年生からはたくさんの質問や感想が中谷先生に伝えられました。自分の弟妹のことを話してくれる子もいました。5年生は、「からだところの安全教室」として、思春期にあらわれる体や心の変化についてクイズを交えながら学びました。成長はひとそれぞれ違います。自分らしさを大切に、心もからだも大切に、大人への階段を上って行ってほしいと思ひます。(＊授業のくわしい内容については「ほけんだより12月」をご覧ください。)

1月の行事予定 充実した冬休みを。3学期スタートは1月9日！

1日(月)元日 8日(月)成人の日 9日(火)3学期始業式 10日(水)給食開始・身体測定
15日(月)クラブ活動 22日(月)委員会活動 23日(火)PTA本部役員会・委員会
24日(水)大宮中入学説明会(6年) 29日(月)夢の教室(5年)
30日(火)みえスタディ・チェック(5年)



12月28日～1月4日は学校閉校期間とします。

学校閉校期間中の緊急連絡は、町教育委員会：☎72-4040 または、町役場本庁：☎86-2212へお願いします。学校の働き方改革の取組の一つです。ご理解とご協力をお願いします。